

茶

畑

中仙町長野字茶畑

慶長七年佐竹北家が長野の紫嶋城に移ってから急に都市化し、二日町、六日町、九日町などの市場が開かれ内廻船の品物が日本海、雄物川、玉川を遡って長野浜に入るようになった。このころ茶の苗が入れられ紫嶋に最も近い茶畑地区で試作が試みられた。